



# 知ら咲か



2020 FEBRUARY No.81

(編集発行)「知らせましょ・咲かせましょ」事務局・広報(住所)宝塚市逆瀬台 URL <http://www.shirasaka8.net/>

連絡先 「知ら咲か」ホームページの「問い合わせ」をご利用下さい。

## 逆瀬川グリーンハイツ自治会主催

### 「えがおのコンサート」お知らせ

ヴェートーベン生誕二百五十年のメニューも

#### 家具調ピアノと爽やかな3人

「えがおのコンサート」ではグリーンハイツさんの立派な木目家具調のピアノが活躍します。ご一緒にその音色を楽しみましょう。出演は爽やかな笑顔の3人の女性。化学反応で来場の方も笑顔で帰ることが出来るのもこのコンサートの売りかもしれません。

#### ピアノとトーク

クラシックのサブコピイにあるように「ピアノとトーク」による楽しいコンサートです。フリーアナウンサーもやっていた中尾奈津子さんの曲の解説やトークは絶妙です。ちなみに大学での専攻は音楽です。もちろん「コンサート」です。もちろん「コンサート」です。お二人はピアノ専攻です。今回はクラシックからポピュラーまで用意されています。どなたも幅広く楽しむこと間違いなしです。

#### ヴェートーベ特集

ヴェートーベンは1770年12月の生まれで本年が生誕二百五十年となります。各方面でヴェートーベンの曲の演奏が聴けるようです。

## ♪ えがおのコンサート ♪ (第2回)

ピアノとトークによる楽しいコンサートです。

クラシックからポピュラー曲、そして映画音楽まで！あの名曲を、あなたと一緒に口ずさんだり、アタマとカラダの体操も交えながら、楽しいひとときをお過ごしください。

2020年2月16日(日) 14時開演(開場は13時)

会場：逆瀬川グリーンハイツ集会室(管理棟・2階)

参加費：無料

フライ・ミー・トゥー・ザ・ムーン  
イエスタデイ(ビートルズ)  
曲目：「子供の情景」：異国から、トロイメライ(シューマン)  
雨だれ(ショパン)  
ディズニー曲のメドレー …ほか  
(曲目/演奏順序は変更することがあります)



田中 三絵子さん(ピアニスト)  
神戸山手女子高等学校音楽科卒。大阪音楽大学音楽学部器楽学科ピアノ専攻卒。現在、(財)ヤマハ音楽振興会ヤマハ音楽システム講師(1歳児から70歳代までの幅広い年齢層のグループレッスンの指導)。地域音楽コーディネーター資格取得。

屈岡 珠美さん(ピアニスト)  
兵庫県立北須磨高校卒。大阪音楽大学音楽学部器楽学科ピアノ専攻卒。現在、(財)ヤマハ音楽振興会ヤマハ音楽システム講師。マリンバとピアノによるアンサンブルグループ「frap」のメンバーとして、関西を中心に演奏活動を行っている。

中尾 奈津子さん(声楽家)  
神戸山手女子高等学校音楽科卒。武庫川女子大学音楽学部声楽科卒。卒業後、フリーアナウンサーとしてテレビ・ラジオ・イベント等で活躍。女声合唱団「コール・まつほ」[Lavie]に所属。認知症予防音楽ケア体操指導員。

主催 逆瀬川グリーンハイツ自治会

今回もポスターには記載されていませんが「気軽に聴いていただけるヴェートーベ特集(仮案)」コーナーも準備中とのことです。ヴェートーベンの係わるどんな曲が用意されるのか楽しみでもありません。「悲愴」でしょうか？「月光」？「熱情」？想像するだけでも、はやコンサートに参加している気分になります。その他にクラシックではシューマン、ショパンがクラシックに見られます。

#### 春を待つこの時期に

コンサートは2月16日のまだまだ寒さのまったただ中の日曜日です。室内でゆつくりとコンサートを堪能するのもありますよ。住居エリアで手軽に聴けるコンサートです。屋外活動が盛んになる季節を前に、口ずさんだり、アタマとカラダの体操も交えたこのコンサートで心身のリフレッシュをしましょう。

# 第114回ふれあいサロンアヴェルデ 「クリスマス会」レポート

暖かい陽射しの中、32名の参加者を得てクリスマス会を開催しました。体調不良の方や諸事情により昨年のクリスマス会より10名近く少ない参加者で残念でしたが、世話役一同、心を込めて準備をしました。



さて、今日は若い男性のゲストがありました。高知大学で教員をされている方で、以前もご来訪くださり、コミュニケーション活動についてのアンケートに協力をしました。今回はその後の私たちの様子をのぞきにきてくださったそうです。研究テーマは高齢化社会とコミュニケーション形成についてということでしたが、ありがたいことに、会場準備やビンゴゲームの補助、お片付けまで、本当にお世話になりました。ハーモニカ伴奏の歌



詞カードを見て、筆者はほとんど知らない曲ばかりでしたが、この先生に「ご存じの曲ありますか？」と聞くと、「僕はもつと知りません」と即答でした。「スミマセン」今日のひと時が、論文の一枚に登場するかもしれませぬ。プログラムはお食事会、ハーモニカ演奏会、ティータイムを挟んでビンゴゲームと盛沢山でした。宝塚阪急で調達したお弁当に舌鼓。「量も丁度いいわね」「美味しいです」との声。



各テーブルには小さなクリスマスプレゼントとして手作りのクリスマスカードをご用意。イラストデータを使った飛び出すカードです。お孫さんにあげたい、とか玄関に飾りたいと言われると嬉しくなりました。



(右、下) むかし乙女さんのハーモニカデュオ  
(左) 手作りクリスマスカード

昨年もお世話になったハーモニカデュオ「むかし乙女」さんは、たくさん懐かしい曲を吹いてくださり、参加者も大いに歌わせていただきました。お疲れになったことでしょうか。筆者は「2本のハーモニカなのでどうしてユニゾンなのですか？ベースハーモニカなどで低音やベースランニングはなさらないのですか？」と質問しました。「私たちは演奏を聴いていただくというより、歌をたくさん歌ってもらいたくて、メロディがはっきり聞かせるように二人とも主旋律を吹いています」とのお答えでした。まさにボランティア精神ですね。ありがとうございます。







お楽しみみのビンゴゲームは大いに沸きました。最初に「ビンゴ！」となった方は大きなシクラメンの花鉢をGET！（私もほしかつたなあ）全員が景品を受け取りお顔もニッコリ。

締めめの「ふるさと」を合唱し代表のご挨拶をもってお開きとなりました。

これから寒さも厳しさを増す年の瀬を迎えますが、どうか皆様お体を大切になさってください、より健やかで幸せな新年をお迎えてください。

執筆 N



折り紙で作っているとは思えないほど素敵でした。

17名と可愛い2人の男子の子の参加でとても楽しく過ごせました。

クリスマスツリーや折り紙で作ったリース、紙皿にモールを付けた飾りも参加者の目を楽しませていました。



**逆瀬台住宅管理組合主催 おしゃべりサロン**  
**12月25日「クリスマス会」を開きました**



私の出番はここかしら？  
真剣に先生を見つめています。



初めに歌声に合わせて参加者全員でハンドベルをしました。初体験の方も多くみんな先生の顔や手を見ながら真剣です。

でも最後には笑顔が出ていました。

みんなとおしゃべりしながらのおやつタイムは最高！！



次はみんな楽しく英語でクリスマスソングを歌いました。

歌う前に先生からしっかりと発音指導が入りました。

その成果が出たかどうかは・・・想像にお任せします。



発音はさておき、みんな楽しく歌えました

その後は、サイコロを使った数字消しゲームや五十音を使った言葉遊びゲームをしました。2人の男子も大活躍でした。その後はシュークリームなどのお菓子を食べみんな楽しくおしゃべりタイムを満喫しました。





**アロージヤズオーケストラメンバーによる  
クリスマス・ジャズライブ開催**  
令和元年12月22日(日) アヴェルデ自治会



令和元年12月22日、アヴェルデ管理棟集会所において関西の私たちにはおなじみの「アロージヤズオーケストラ」メンバーの3人を迎えて「クリスマス・ジャズ・ライブ」が開催されました。一年前の平成30年12月に初めて開いたライブが好評で「又、開催を！」という要望に応える形で開催となったそうです。

**■オープニング**

アヴェルデ自治会・外山



会長の挨拶の後、メンバー3人の登場です。出演の三人の登場とともに、聞き慣れたメロディ「テネシーワルツ」の演奏でのオープニングでした。目の前にパティ・ペイジを思い浮かべた方、江利チエミを思い浮かべた方等々それぞれ曲への思いがあつたでしょう。さらに続けて二曲目はジャズのスタンダードナンバー、「A列車で行こう」です。ウッドベースも加わって厚みのある演奏でした。

**■メンバー紹介**

ここでトロンボーンの大迫さんから三人ともアロージヤズオーケストラの所属で、今回、加わったウッドベ



ースの宮野知巴さん、二回目のピアノの石田ヒロキさんが紹介されました。

**■ベースのリードで**

次の曲からは映画音楽です。まず、ベースのリードから始まりました。映画で懐かしいヘンリーマンシーニの「シャレードのテーマ曲」です。重厚なベースの音を心地よく聴くことが出来ました。そして1970年頃ヒットした映画「ひまわり」のテーマ曲「これもヘンリーマンシーニによるものです。哀愁に満ちたメロディでした。ヘンリーマンシーニ、最後の曲は「酒とバラの日々」、同名の映画のテーマ曲でした。ここで一部の終了。休憩です。



**■昭和歌謡の名曲「リンゴ追分」とクリスマスソング**

第二部の始まりは美空ひばりの名曲「リンゴ追分」からでした。思わず歌を口ずさむほどでした。

次にいよいよクリスマスソング連続3曲演奏です。

1曲目は「ジングルベル」。「ジングル」の意味は日本という「チリンチリン」という擬音を意味するとのこともありました。2曲目はメル・トーメ作曲のしつとりとした「ザ・クリスマスソング」、宮野さんのウッドベースのソロ演奏場面もありました。3曲目が「きよしこの夜」です。こちらはピアノの石田さんによるゴスペル調のピアノ演奏が入りました。



ピアノ・ウッドベース・トロンボーンでの熱演



11分37秒の連続演奏でした。シングルベルでは会場から拍手も入るなど会場が一体となりました。

■最後の曲  
「タイガー・ラグ」

最後は1917年にニューオーリンズで生まれたジャズのスタンダードナンバー

「タイガー・ラグ」でテンションが上がりました。

■アンコール「スターダスト」

会場からの「アンコール」でもう一曲、あいにくの曇り空でしたがクリスマスにふさわしい「スターダスト」で星空を思い浮かべながら閉幕となりました。



十二月五日(木)「サロンひまわり」の皆さんが中心となり、自治会役員も参加してクリスマスツリーの飾り付けが行われました。また、十一月二十二日(日)には自治会主催、サロンひまわり共催による「クリスマス会」が開催されました。

会場は飾り付けがされ、玄関のツリーも会場に移動され、参加した皆さんは、全員Xmas帽子を被ってムード満点のなかでクリスマスソングを聞きながらケーキを食し、口ずさみ、会話し最

クリスマスツリーも飾られ、全員でサンタの帽子を被って楽しいひとときをすごしました。

パークマンション  
『Xmasツリー飾り付け』と  
『クリスマス会』

後はビンゴゲームを楽しみました。参加者は十六名で多くはありませんでしたが、新たな繋がりもあり有意義なクリスマス会となりました。



# 令和新春の調べ 『大正琴演奏会』



パークマンションでは、一月九日(木)午後のふれあいサロン・ひまわり主催、自治会共催で、「杉本美晴先生とゆずり葉教室の皆さん」による『大正琴演奏会』が開催されました。年末年始の慌ただしさも一

段落した昼下がりに、女性中心に多くの方が集まりました。予定通り一時三十分、代表者の挨拶、演奏の方々の紹介、「二休さん」にまつわる言い伝え等の紹介で、演奏会は始まりました。



古くから歌い継がれている日本の歌「二休さん」そして「数え歌」、日本の叙情歌の中から「故郷」、日本の映画主題歌の「銭形平次」、飛行機事故で亡くなった坂本九が歌った歌謡曲「見上げてごらん夜の星を」と上を向いて歩こう」を、そしてコミカルな「長生き音頭」を、そして、プログラムには無かった曲で天童よしみさんの演歌「珍島物語」を演奏。そして最後はビックリ仰天！世界で愛されている『ハンガリー舞曲』の演奏でした。



十三時三十分から十五時まで休みなしでの演奏と、演奏を聴きながらの大合唱でした。大正琴のイメージは日本古来のもので単音で物静かな楽器との先入観がありました。四台の大正琴にバックグラウンドミュージックが見事に融合して素晴らしいボ



リュウムと迫力にびっくりしました。大満足でした。トレモロ演奏も素晴らしかったです。

邦楽、洋楽、歌謡曲から演歌、こんなに幅広く演奏できるとはびっくりしました。演奏後数人の方が大正琴を囲んで杉本先生に説明を聞いたり、楽器に触れたりして興味を持たれていました。三時からは、お茶タイムで、お正月に因んで和菓子「花びら餅」をいただきながら、演奏会に余韻に浸りながら、それぞれの会話を楽しく過ごしました。今年も一年、良い年でありますように願いつつ！





# パークマンスション「アドプト活動」

年の瀬も迫った十二月二十五日(水)午前十時から約一時間、令和元年最後の「花壇および公園整備」を行いました。  
当日は珍しく男性が多く、五名、女性は三名の参加でした。

年の瀬も迫った十二月二十五日(水)午前十時から約一時間、令和元年最後の「花壇および公園整備」を行いました。  
当日は珍しく男性が多く、五名、女性は三名の参加でした。

活動は女性の方が中心ですが男性の方も増えているので、しかも詳しい方が加わっているのと、とても心強いです。花壇面積も順調に確実に増えています。  
四辺の西サイドと北サイドは確実に花々で咲き飾られています。

公園で遊ぶ子供たちも時には注意をする場面もありますが、きれいだなあと思う心をもって遊んでほしいと願っています。  
新年は一月十四日(火)十時集合で始まりました。

少しずつ花壇スペースが充実してきました





